

全医労青年部ニュース

全日本国立医療労働組合
2017年10月5日発行
No.22

役員体制交替☆

New 青年部長とともに
来年のダイナマイト・
ゼンイロウ頑張るぞ！

9月19日～20日、2017年度第1回地方協青年部長会議が開催されました。半数は新しい青年部長になりました。

1日目は各地方協報告、新歓の総括などを話しました。初日の主な議論は来年開催予定の「ダイナマイト・ゼンイロウ」について。

来年の開催地は：「岡山県」！
開催地協の中国地方協から、現在の進行状況、今後のスケジュールや中身についての報告がありました。安食英幸（賀茂）青年部長から「岡山のイメージとは？」と聞かれると「ももたろう」「きびだんご」などの意見がありました(笑)。みなさんが岡山と聞いてどんなイメージが浮かびますか？

青年部長会議終了後は、新しい青年部長と交流会。最初は緊張していた青年部長も緊張がほぐれ、仕事のことは関係なく「最近泣いた映画は？」「人狼ゲームがオモシロい」など和気あいあいと楽しく色んな話をしました♪

2日目は学習会。衛藤中執が講師となり、今の情勢、国立病院の存続・充実のとりくみ、この秋からの

秋闘のポイントについて学びました。学習後はフリートーク。中でも話題となったのは「勤務時間管理について」。

各青年部長から「始業時間になるまで電子カルテを開いてはだめと指導されている」「朝一番の検査やOPE出しのとき、情報収集が落ち着いてできず、大変だ！」など自分の職場の現状や支部での対応について議論しました。

来年のダイナマイトの開催地も決定し、新しい役員体制で頑張っていきます！みなさん応援よろしくお願ひします！



☆全医労本部屋上で記念撮影☆

青年主体で署名活動実施☆

～東海北陸地方協青年委員会～

9月29日東海北陸地方協青年委員会が開かれ「要求前進！笑顔で働きつづけられる職場を作ろう」をテーマに学習会をしました。

学習会の中では「始業時間前・終業時間後に電子カルテのログインをするな、ログインするならその時間帯に勤務している人の名前をえ、と言われてる」など、職場の現状について意見交換しました。

翌日30日は9時から1時間、愛知県金山総合駅北口で愛知県医師連の協力を得ながら「夜勤交代制勤務の改善署名」を東海北陸地方協の青年委員が主体となって初めて行いました。

署名行動には青年4人を含む12人が参加し、青年が代わる代わるマイクを握り、駅を利用している人に「月に5回・6回夜勤をすると身体はクタクタ」「安全・安心の看護がしたい。そのためには皆さんの力が必要です」など、現場での状況や切実な思いを伝えました。

最初は初めての試みで署名に協力してくれるのか、立ち止まって話を聞いてくれるか不安でしたが、



金山総合駅前にて



青年が1人1人に現場の深刻さを訴え、84筆の署名を集約しました。同世代の人も立ち止まり、署名に協力してくれました。立ち止まってくれた人の中には「がんばって」と励ましの声もかけてくれる人も。
東海北陸地方協青年委員は今後も連日で会議などがあるときを中心に署名行動に取り組み「医師、看護師、医療技術職、介護職増員」「夜勤改善」に向けて頑張ります！